いわむろ

発行所　岩室村役場　No. 34
印刷所　巻・北洋印刷KK

空腹だと人恋しくなる

青少年問題が喧しい時です。米国のある大学の実験によると、人間は空腹になると人恋しくなるそうです。ある少年は、学校の成績があまり良くなく、母親がこれを喧しく叱るものですから学校嫌いになり、放浪性が出てぐれてしまいました。そこで児童心理の専門家が、両親を指導して愛のムチを控えさせたら、放浪性がピタリと止みました。又、この少年は人の3倍もたべる大喰いでしたが、母親が叱らなくなったら少食になったそうです。愛情への飢えが胃袋への飢えに転化した例です。

カキとり　峠の外（間瀬以外）では白銀におおわれて、道路は車の輪だちから、申し訳なさそうに土が顔を出している。間瀬へ通ずる峠の坂道は、輪だちの中が水路となり、雪どけの山水が流れている。大寒を迎えた今日この頃、間瀬海岸では、風のない、なぎのよい日などはのりつみや、カキとりの人達でにぎわう。胸までもある大長靴をはき、岩間に飛び散る波しぶきのあい間、鉄棒でさぐりおこすカキとりは、一種のスリルを味わせるが、食膳の風味も又格別なものがある。（1月19日　間瀬海岸虚空蔵様附近で撮影）

一月臨時議会

総額 九六九万円の補正を可決

一般会計は一億四八三四万円に

一月二十二日開かれた臨時議会は、会期一日で、次のことがそれぞれ可決された。

一、寄附採納願い（五件）
一、岩室村一般職員の給与条例の一部を改正する条例について
一、一般会計昭和三十九年度第五回岩室村補正予算（外特別会計四件）議定について

駅舎の改築　一、八〇〇万円で本年度着工か

かねて和納駅舎の改築について請願中であったものが今回、千八百万円の予算で、三十九年度事業として着工の運びが本決まりとなった。

これには複雑な事情がからまり、特に高橋、小沢両代議士からの働きかけと、強力な村からの要望が功を奏したもの。

位置は現位置より、やや北側へ移る予定である。

昭和39年度一般会計補正予算

（歳出のみ　単位千円）

款	既定額	補正額	計
総務費	24,914	1,234	26,148
民生費	14,606	613	15,219
衛生費	6,238	563	6,801
農林水産業費	10,632	276	10,903
商工費	12,517	7	12,524
土木費	11,083	△ 819	10,264
消防費	4,866	0	4,866
教育費	46,852	7,551	54,403
予備費	12	25	37
補正されなかった額	7,172	0	7,172
歳出合計	138,892	9,450	148,342

◎広報「いわむろ」の表紙を作りました気に綴って保存いたしましょう